

ジェイサフ  
一般財団法人 日本スタディ・アブロード・ファンデーション (JSAF)

# JSAF 留学案内



**JSAF**  
Japan Study Abroad Foundation

**IELTS**

Official Test Centre

CONNECT WITH  
THE WORLD.

## PRESIDENT'S MESSAGE



### 日本スタディ・アブロード・ファンデーション創立25周年をむかえて

2025年に、日本スタディ・アブロード・ファンデーション(JSAF)は、創立25周年を迎えました。JSAFは日本の若者が新しい文化を探求し、視野を広げ、国際理解を深める有意義な機会を創出するという明確かつ野心的なビジョンを掲げて2000年に設立されました。当時、日本の大学が持つ留学制度といえば、授業料免除の交換留学制度が一般的であり、特に欧米との交換留学制度は限られていました。その中では自由に留学先を選ぶことも難しい状況でした。そうした背景のもと、JSAFはアメリカで広く普及していたスタディ・アブロード(卒業を目的としない学部留学プログラム)の概念を日本に広めることをめざし、特に欧米の有名大学との協定をもとに交換留学以外の選択を日本の大学生に提供しています。加えて2016年から、グローバル英語4技能試験であるIELTSの公式テストセンターとして、IELTS共同所有者であるIDP: IELTS Australiaから認証を受け、日本各地でIELTS公式テストを実施しています。

私が25周年を迎え強く思うことは、教育は常に国境を越えて人々をつなぐ架け橋です。留学プログラムを通じて、私たちは、知識、適応力、そして相互に結びつきを強める世界で成功するために必要な共感力を備えたグローバル市民として成長する若者を目にしてきました。JSAF参加生は、国際教育が個人や地域社会をより良いものへと変えることができるという素晴らしい実例を示しています。ビジネス、学術、外交、芸術の分野を問わず、彼らの貢献は文化交流の力を証明しています。私は彼らを心から誇りに思っています。

JSAFが今日を迎えることができたのは、すべて参加学生の揺るぎのない情熱に加え、国内外協定大学機関、献身的な教職員、ホストファミリー、プログラムに理解のある保護者の皆様のご支援の賜物と感謝の念でいっぱいです。関係の皆様の献身と情熱が、当財団の継続的な成功の原動力となっています。

将来を見据え、私たちは、学生の留学機会の拡大、より深い文化理解の促進、そして日本と世界との持続的なつながりの構築に引き続き尽力してまいります。世界は急速に変化し続けており、今こそ、この変化に対応できる次世代のリーダーを育成することが不可欠です。私たちJSAFは、海外留学を目指す若者のために、常に彼らの視点に立ち、一人ひとりの成功への力強いパートナーであり続けるために、これからも全力で取り組んでまいります。

一般財団法人 JSAF 代表理事  
森山 真二

## CONTENTS

- ◆代表メッセージ 2
- ◆JSAF 団体概要 3
- ◆プログラム一覧 4-5
- ◆各種留学プログラム 6-11
- ◆IELTS 公式テスト 14-15
- ◆海外協定大学情報 16-17
- ◆JSAF パートナーシップ 18-19
- ◆JSAF 留学サポート 20-23
- ◆留学検討から出発まで 24-25
- ◆留学費用・奨学金 26-27
- ◆保護者の方へ 28-29

# JSAF

## 3つの特徴

### Mission Statement

私たちは、世界とつながる人の育成と、  
多様な価値観を尊重し合う社会の実現に貢献します。

### 1 私たちは、日本の国際教育団体です。

グローバルに活躍できる人の育成のために、多様な留学プログラムと世界的な英語4技能試験IELTS公式テストを提供します。



### 2 私たちは、海外大学・国際教育団体とのパートナーシップを通してプログラムを提供します。

留学のための手続き代行ではありません。  
海外の大学及び国際教育機関とのパートナーシップにもとづき、学生派遣をしています。



### 3 私たちは、一貫したサポートを提供します。

留学カウンセリング、イベント、各種手続、留学出発前オリエンテーションなど留学前のサポート、出発後のサポート、帰国後のフォローによって、一人一人の参加者を大切にします。



種類	プログラム名	概要・特徴	期間	主な出願資格※	派遣対象国	参照サイト
学部留学 Study Abroad Program <b>SAP</b>	プレステージ・スタディアブロード Prestige Study Abroad Program <b>PSAP</b> Prestige Study Abroad	<ul style="list-style-type: none"> <li>アイビーリーグ校、オックスフォード大学など世界トップレベル大学への学部留学</li> <li>JSAFと協定を締結する世界6カ国の難関大学から志望校を選定できます</li> </ul>	1学期～1学年間	<ul style="list-style-type: none"> <li>GPA 3.3～3.8以上</li> <li>IELTS 6.5～7.5</li> </ul> その他大学により、学部長推薦、Statement of Purpose等が必要	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>カナダ</li> <li>イギリス</li> <li>アイルランド</li> <li>オーストラリア</li> <li>ニュージーランド</li> </ul>	
	学部留学(学部スタート) Study Abroad Program (SAP) A <b>SAP</b> 学部留学(学部スタート)	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界約100大学のJSAF協定大学への学部留学派遣留学</li> <li>「学部スタート」では留学開始学期から学部授業を履修します</li> </ul>	1学期～1学年間	<ul style="list-style-type: none"> <li>GPA 2.6以上</li> <li>IELTS 5.5～6.5</li> </ul> その他学業評価や、大学によりStatement of Purpose等が必要	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>イギリス</li> <li>アイルランド</li> <li>オーストラリア</li> <li>ニュージーランド</li> <li>フランス</li> <li>イタリア</li> <li>スペイン</li> <li>オランダ</li> <li>ドイツ</li> </ul>	
	学部留学(語学スタート) Study Abroad Program (SAP) B <b>SAP</b> 学部留学(語学スタート)	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界約80大学のJSAF協定大学への語学プラス学部留学派遣留学</li> <li>語学研修と学部科目履修を組み合わせたプログラム。最初の学期に語学研修を受講し、後半学期に学部授業を履修します</li> </ul>	半年～1学年間	<ul style="list-style-type: none"> <li>GPA 2.6以上</li> <li>IELTS 5.0～6.0</li> </ul> その他学業評価や、大学によりStatement of Purpose等が必要	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>イギリス</li> <li>アイルランド</li> <li>オーストラリア</li> <li>ニュージーランド</li> <li>スペイン</li> </ul>	
語学留学 語学力重点プログラム <b>FLAP</b>	フラップ・プラス FLAP Plus <b>FLAP+</b> フラップ・プラス	<ul style="list-style-type: none"> <li>半年～1学年間の語学留学をベースに、後半学期に学部授業を1(～2)科目同時履修します</li> <li>通年語学留学ではなく、学部授業にもチャレンジしたい方向けの語学留学プログラム</li> </ul>	半年～1学年間	<ul style="list-style-type: none"> <li>GPA 不問 但し大学による</li> <li>IELTS 5.0以上</li> </ul> ※大学によってはGPA必須 ※学業評価の提出が必要	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>アイルランド</li> </ul>	
	語学力重点プログラム FLAP <b>FLAP</b> <b>Certificate</b> 語学力重点プログラム サートیفケートプログラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学オンキャンパス語学留学プログラム</li> <li>ビジネスサーティフィケートプログラム</li> </ul>	1学期～1学年間	<ul style="list-style-type: none"> <li>GPA 不問</li> <li>IELTS 不問 但し大学による</li> </ul> ※コース・大学によっては(主に英国)IELTSスコア必須(3.5～4.5程度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>カナダ</li> <li>イギリス</li> <li>アイルランド</li> <li>オーストラリア</li> <li>ニュージーランド</li> <li>スペイン</li> <li>フランス</li> <li>マルタ共和国</li> </ul>	
語学研修 インターン ボランティア ACEJ Short-term Programs	春休み・夏休み語学研修 <b>語学研修</b> ACEJ短期語学研修プログラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>厳選語学研修 初めての海外でも安心して参加できる、厳選された語学学校への語学研修プログラム</li> <li>大学キャンパス語学研修 JSAF・ACEJと協定を結ぶ海外有名大学への語学研修</li> </ul>	3週間～4週間 厳選語学研修プログラムでは希望により5～6週間や休み期間以外も可。	<ul style="list-style-type: none"> <li>GPA 不問</li> <li>IELTS 初心者から可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>カナダ</li> <li>イギリス</li> <li>アイルランド</li> <li>オーストラリア</li> <li>ニュージーランド</li> <li>マルタ共和国</li> </ul>	
	長期語学留学プログラム ACEJ ESL Placement	<ul style="list-style-type: none"> <li>ACEJ提携海外語学学校への長期語学留学</li> <li>専門科目受講可能なプログラムもあります</li> </ul>	3ヵ月以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>GPA 不問</li> <li>IELTS 初心者から可</li> </ul> 学校や希望するコースによる	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>カナダ</li> <li>イギリス</li> <li>アイルランド</li> <li>オーストラリア</li> <li>ニュージーランド</li> <li>マルタ共和国</li> </ul>	
	海外ボランティア・インターン ACEJ Volunteer and Internship program <b>INTERN</b> グローバルインターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語研修受講国際ボランティアプログラム</li> <li>米国J-1インターンシッププログラム等 大学主催アカデミックインターン、Co-opなど</li> </ul>	3週間～4週間 (希望により5～6週間も可)  6週間～12週間 (希望により1学期以上も可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>GPA 不問</li> <li>IELTS 初心者から可</li> <li>GPA 不問</li> <li>IELTS 5.0～</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>オーストラリア</li> <li>カナダ</li> <li>アイルランド</li> </ul>	
海外大学進学 Degree Seeking Program <b>DSP</b>	JSAF海外協定大学進学プログラム JSAF Degree Seeking Program	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界8カ国JSAF協定大学から、希望・条件に合わせて適した大学を選定します</li> <li>英語力に合わせて、様々なパスウェイコースから選ぶことが可能</li> </ul>	パスウェイ(1学期～1学年)～学位取得	<ul style="list-style-type: none"> <li>高校GPA3.0以上/5.0</li> <li>IELTS</li> </ul> 語学パスウェイ:5.0未満 学部パスウェイ:5.0以上 ダイレクトエントリー:5.5以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>アメリカ</li> <li>イギリス</li> <li>アイルランド</li> <li>オーストラリア</li> <li>ニュージーランド</li> </ul>	

## IELTS

アイエルツ公式テスト  
JSAF-IELTS Official Test Centre

- IELTSペーパー版  
一般会場、特別会場(大学・高校内団体受験)
- IELTSコンピューター版  
一般会場、団体受験(テストセンター内)

Academic Module  
留学・進学のため

アメリカ・イギリス・オーストラリア・ニュージーランド・アイルランド・カナダ等、世界中の大学で使える

General Training Module  
移民申請・就労のため

海外移民申請・国内/海外での就労に使える



# STUDY ABROAD PROGRAM

## JSAFがはじめた「学部留学」

世界の有名大学で学ぶ「JSAF学部留学」

日本では以前、大学生向けの留学は、一般的に在籍大学の交換留学または語学留学に限られていました。優秀な大学生が、制度がないために、学部留学をあきらめたり、本来の希望とは異なる留学をせざるを得ないこともありました。JSAFは、米国で行われていた民間の協定留学制度を導入することによって、海外有名大学へ1学期～1年間学部留学をすることを可能にするため、2000年に設立されました。このプログラムにより現地で大学単位取得や、現地大学生と一緒に生活する留学を実現できるようになりました。留学生のみで学ぶ語学留学とは違う、有名大学での学部留学を体験できます。

SAP  
学部留学



**Shoko Kitagawa**  
Joined JSAF Study Abroad Program to the University of Queensland, Australia

“ある程度英語には自信のあった私ですが、渡航して自分の甘さに気づき、現地の学生のアクティブさに圧倒され、授業についていけなくなりました。そうした中、友人に協力してもらったり、予習復習を徹底したり、なんとか授業についていき、自分の意見を言えた時は自分の自信につながるし、達成感が多いにあります。”

100+  
JSAF協定大学

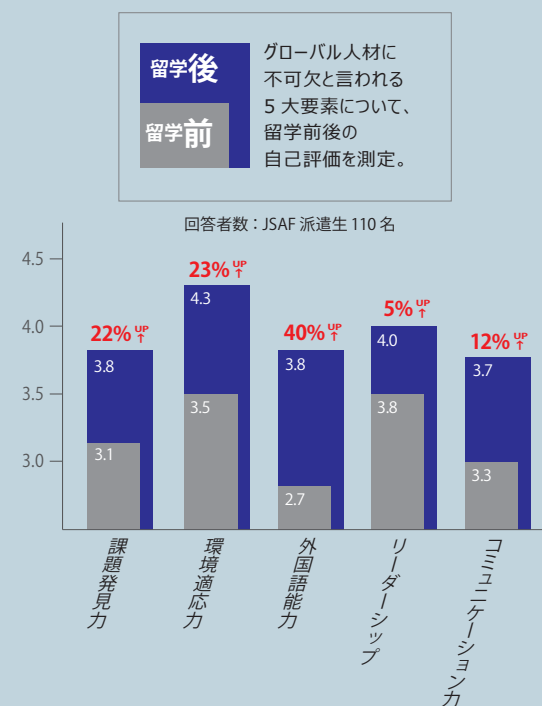
### 世界の有名大学で学ぶ「JSAF学部留学」

留学を通して、文化的受容と寛容、多文化に対する畏敬を学び、国際舞台で活躍するネットワークや、一生涯の友情を育む。JSAFは設立以来、世界とつながる人の育成のために、海外名門大学への1学期～1学年間学ぶ学部留学プログラムをおこなっています。

### なぜ学部留学するのか？

学部留学には、様々な挑戦と成長の機会があるといわれています。現地学生と同じ授業を取るといことは、語学力の面でも、経験の面でも、大変難しいものになります。だからこそやりがいがあり、成長も大きく、学部留学に挑戦した学生は、確固たる自信をつけて日本に帰国します。ぜひ、在学中にチャレンジしていただきたい経験です。

### 学部留学効果測定結果



- ① 現地大学生と同じ授業を受ける
  - ② 留学先大学で開講されている専門科目（学部授業）を履修することができる
  - ③ 日本では学べないテーマを学ぶチャンスがある
  - ④ アカデミックレベルの英語力を身に付ける
  - ⑤ 海外大学の教授など専門家との人脈の構築、世界レベルの教育や研究にふれる
  - ⑥ 困難に立ち向かうことで、問題解決力や交渉力を養う
  - ⑦ 「Comfort Zone」から抜け出し身を置くことで、コミュニケーション力、積極性、生活力、プレゼンテーション力などを養う
  - ⑧ クラスメイト、寮生とのコミュニケーションを通じて、現地大学生活ならびにその国の文化を深く理解する
  - ⑨ 自国文化・自分が育った環境への理解を深め、感謝の気持ちをもつ
- など様々な成果が期待できます。



**Kotomi Narimatsu**  
Joined JSAF Study Abroad Program to Appalachian State University, North Carolina, USA

“10か月異国の地で勉強でき、友達と過ごせたことを有難く思うと同時に誇りに思います。経済的にも精神的にもなかなかつらいことが多かったけど、家族や友達と離れている分考えることは多いし、いい機会になったと思います。もう何も怖くないなという感じです。今後いろいろなことに挑戦することが楽しみです。”



# 学部留学情報

プログラムの特徴と大学の選び方



## 海外大学で大学授業を履修する

「学部留学」は海外の大学学部課程で学ぶ留学の総称で、日本以外の大学学部で単位を取得することを目的とした留学です。語学の習得や海外体験を目的とした「語学留学」と対比されます。語学留学に対し、学部留学では、海外現地学部生とともに、大学授業を履修し、現地大学単位を取得します。留学生活を通じて、専門分野の知識、文化的受容と寛容、多文化に対する畏敬を学び、アカデミックネットワークや一生涯の友情を育み、国際舞台で活躍するための素地を身に付けることが期待されます。

## JSAF学部留学

JSAF学部留学参加者は、現地で大学単位を取得し、現地大学生と一緒に寮生活をする中で大学生活を経験することができます。従来のような留学生のみで学ぶ語学留学とは違う、また語学留学では留学することのできない有名大学での1年間の学部留学を実現できます。

## 単位認定・単位移行について

学部留学プログラムへの参加を検討されている大学生で、留学先で取得した単位を現在在籍する大学への移行を希望する場合（単位認定留学希望者）は、すべて在籍する大学・所属学部の手続きと判断によります。プログラム参加を決める前に必ず在籍大学に確認した上で、出願手続きを行って下さい。JSAFでは単位認定・単位移行がスムーズに行われるように各大学とコンタクトをとり、また参加者へのアドバイスやサポートを行います。

## 留学中の滞在について

JSAFでは、派遣生受入大学と協議のもと、留学中の滞在先アレンジをおこないます。滞在先は、入学許可が正式におりた後から、手続き開始となります。多くの滞在先では、先着順で入居可能となり、現地状況・事情によって、希望する滞在先に決定しない場合もあります。

- ①大学寮
- ②ホームステイ
- ③大学管轄学生アパート

## こんな学生におすすめ

- ・大学在学中に1学期～1学年間の留学を考えている
- ・出願基準を満たす程度の英語力と大学成績がとれている
- ・高い英語力、コミュニケーション力をつけたい
- ・日本人学生が少ない環境で異文化生活に挑戦したい
- ・専門科目についてグローバルな知識を身に付けたい
- ・現地学生とのネットワークを広く持ちたい
- ・在籍大学に留学中の単位を認定してもらいたい

## 学部留学に必要な2つの要件 「語学力」と「大学での成績(GPA)」

学部留学に必要な大きな2つの要件が、「語学力」と在籍大学での「平均成績(GPA)」です。

語学力をはかるものとして、IELTSスコア、またはTOEFLスコアの基準を満たしていることが必要です。つまり学部留学を実現するためには、これら英語能力判定試験の受験および対策が必須となります。

語学力と同様に重要なのが、在籍大学での平均成績(GPA)です。学部留学プログラム出願時に、一定以上のGPAをクリアしていることが求められます。GPAは、大学1年からの累計成績となりますので、大学での成績が留学に大きくかわることを知っておきましょう。各大学の要件について詳細は、JSAFプログラム募集要項をご確認ください。特にGPAは在籍大学によって評価・計算が異なりますので、自己判断で諦めないようにお勧めしております。基準を満たしているかどうか判断がつかない場合には、JSAFへまずご相談ください。

# 留学先大学の選び方

## 出願要件 から選ぶ

JSAFプログラム募集要項をしっかりと読み込んで、自分の成績や英語力と照らし合わせ、志望大学を絞っていきましょう。

募集要項はこちら



## 立地や特色 から選ぶ

大学の特色を知ったうえで留学することで、自分のイメージに合ったスタイルを実現することができます。

<立地>	<タイプ>	<滞在>
都市型	大～小規模	全寮制
郊外型	地域密着型	キャンパス滞在型
首都・州都	総合研究大学	通学型
大学街	特色型大学	ホームステイ
自然が多い	リベラルアーツカレッジ	

## 専攻 から選ぶ

多くのJSAF協定大学では、自分の専攻にとらわれず幅広い科目の中から履修科目を決定することができます。また、大学によって強い専攻分野が異なります。

<専攻の例>

地理学	メディア・ジャーナリズム
コミュニケーション学	環境学
音楽・芸術・芸術史	文化人類学
観光学・ホスピタリティ	ビジネス・マーケティング
社会学・ジェンダー学	経済学
歴史学	平和学
文学・英語	政治学・国際関係学
心理学	開発学
教育学	コンピュータサイエンス
言語学	フードサイエンス・農学 など



人気専攻から選ぶ  
https://japanstudyabroad.org/popular/

## 国 から選ぶ

大学での勉強や、学生生活は、留学先の国によって異なります。一般的に、イギリスをはじめとするヨーロッパ圏では、英語を使ってレクチャーを理解し、文献を読み解く読解力、リサーチ力やライティング力など総合力が問われます。アメリカの大学では、少人数教育をもとにした、コミュニケーションを重視するスタイルとなります。

主な国 (英語圏)	GPA 基準 目安	IELTS 目安	費用の 傾向	大学数 (4年制大学)	教育の特色	言葉の アクセント
アメリカ	2.6~3.8	5.0~ 語学スタート可 5.5~ 学部履修可 大学により ~7.0	大学・コースによってかかる費用幅が大きい	約2,700校	・学部課程は教育重視 ・リベラルアーツ教育 ・教育に多様性がある ・世界的な名門校多数 ・専攻が多岐にわたる	いわゆる「アメリカ英語」で世界の公用語と言われる英語を話す人が多い。地域や人種によって発音に多様性がある。
カナダ	3.0 以上	6.5(各 6.0)	大学はやや高め 語学留学は割安	約90校	・研究重視型とリベラルアーツ型のMIX ・安全で清潔な環境 ・大学レベルが高く均一的 ・学生バックグラウンドが多様	アメリカとイギリスの間と言われ、分かりやすくはっきりとした英語が話されている。英語、フランス語の2つが公用語となっている。いわゆる「イギリス英語」で英語発祥の地の伝統ある英語が話されている。地域によっても発音は大きく異なる。
イギリス	2.6~3.8	5.5~7.0	大学はやや高め 語学留学は割安	約130校	・研究重視型 ・個性を重んじる教育 ・伝統がある ・世界的な名門校多数 ・ペーパーが多い	「イギリス英語」に近いがアイルランド独特のアクセントがある。もともと公用語であったゲール語も一部使われている。
アイルランド	2.8~3.3	5.5~6.5	標準～ やや高め	約30校	・研究重視型 ・集中的な学習 ・多彩な専攻 ・伝統文化を学ぶ専攻がある	イギリス南部の英語がベースになっていると言われている。「オージーイングリッシュ」と呼ばれる独特の語彙や発音もある。
オーストラリア	2.6 以上	5.0~6.5	標準～ やや高め	約40校	・研究重視型 ・イギリスの教育制度をベースにアメリカ教育も取り入れ発展 ・伝統文化を学ぶ専攻がある	イギリス南部で使われていた英語がベースになっていると言われている。そのためイギリス英語に近いが、独特の語彙や発音もある。
ニュージーランド	2.6 以上	5.0~6.5	大学は標準～ やや高め 語学留学は割安	8校	・研究重視型 ・大学の数を限り、国が管理しているためレベルが均一的 ・伝統文化を学ぶ専攻がある	

## ランキング から選ぶ

大学の客観的な評価を知るうえで、主要大学ランキングは参考になります。世界トップランク大学では、最高峰の教授陣、優大な学生が終結し、切磋琢磨する環境が用意されています。ただし、研究力が大きな要素となる世界ランキングや総合研究大学ランキングは、必ずしも学部課程での教育の充実度や学生サービスと直結しないことがありますので、すべての要素で優れているとは一概に言えません。



## JSAFアドバイザーとの面談

全ての人にあてはまる一つの大学というものはありません。JSAFのアドバイザーから、個々の希望・条件をもとに、ぴったりの大学選びをサポートします。ミスマッチを防ぐためにも、出願前には必ず、JSAFアドバイザーによる留学カウンセリングを受けてください。

# FOREIGN LANGUAGE PROGRAM

## JSAFの「語学留学」

海外名門大学や厳選された学校で学ぶ、多種多様な語学留学・語学研修プログラム

- |  |   |  |   |  |
|--|---|--|---|--|
| <b>FLAP</b><br><small>語学力重点プログラム</small> | <b>FLAP+</b><br><small>フラップ・プラス</small> | <b>語学留学</b><br><small>ACEJ語学留学</small> | <b>INTERN</b><br><small>グローバルインターンシップ</small> | <b>ONLINE</b><br><small>オンラインプログラム</small> |
| 海外有名大学オン<br>キャンパス語学留学                    | 海外有名大学オン<br>キャンパス語学留学<br>+学部授業同時履修      | 長期語学留学無料<br>手続きサポート                    | 海外インターン・<br>ボランティア                            | アカデミック・オン<br>ラインプログラム                      |



### トロント大学（カナダ・オンタリオ州）派遣生の声



“英語力はもちろん伸びたと感じましたが、それ以上に自分とつながりのある人が一切いないところに自分から入っていくという経験は本当に貴重で、行動力やコミュニケーション力など人として成長できたと感じました。これからは大学でも留学生と交流できるような授業を選んだり、TOEICなどの試験に挑戦したり今まで以上に積極的に英語と関り、今のモチベーションを保っていきたいです。”



### FLAP 大学キャンパス



#### 世界の有名大学キャンパスに通い、語学力を高める

JSAFが協定を結び、アメリカ・カナダ・イギリス・アイルランド・オーストラリア・ニュージーランド・マルタ・スペイン名門大学で語学を勉強するプログラムです。参加者は語学研修生として現地大学または大学付属機関に受け入れられます。大学キャンパスの中で授業を受けることができるため、大学の施設使用が可能であること、現地の大学生活や雰囲気を感じられること、大学で行われている様々な活動への参加のチャンスがあることなど、一般の語学留学には無い多くのメリットがあります。世界各国からの、大学進学希望者も多く在籍しているため、特に、長期（1学期～1学年）の語学留学に適しています。また、大学の夏休み/春休み期間中を利用して、短期（3～4週間）で参加可能な大学キャンパスプログラムもあります。ぜひ、海外の大学ライフを実際に体験してください。

#### 厳選された語学学校で集中的に語学を勉強する

留学先の治安、語学学校の授業内容、学校のサポート体制、参加者の声など、最新の現地の状況をリサーチし、アメリカ、カナダ、イギリス、アイルランド、オーストラリア、ニュージーランド、マルタ、フランスの厳選された語学学校で集中的に外国語を学びます。期間も3週間～の短期研修から、半年以上の長期留学も可能。また、学校によって、特色ある授業や、ボランティアオプション、インターンシップ、ホスピタリティやビジネスサーティフィケート等の専門科目なども行われており、様々なニーズに対応できます。初めての海外の方から、2・3回目の語学研修の方まで、安心してご参加頂くことができるプログラムです。



### 私立語学学校 ACEJ語学留学

# SHORT-TERM PROGRAMS

## ACEJの「語学研修」

夏休み&春休み 海外名門大学キャンパスや、厳選された提携語学学校で、語学と海外文化を学ぶ短期プログラム

- 大学キャンパス ACEJ語学研修プログラム
- 厳選語学学校 ACEJ語学研修プログラム
- INTERN 短期キャリアトレーニング
- ボランティア 短期海外ボランティア

### 1996年から大学生の海外研修をサポート

一般財団法人JSAF Global Language Education「ACEJ」(エー・シー・イー・ジェイ)は、1996年設立以来、日本の大学生を対象とした海外研修をサポートしています。現在では、英語圏(アメリカ、カナダ、イギリス、アイルランド、オーストラリア、ニュージーランド、マルタ)の短期語学研修および中長期語学留学の手続きを無料サポートしています。

相談に来る方の多くは、「初めての海外研修で何から始めればいいのか分からない」「語学面や現地での生活が心配」といった不安を抱えています。ACEJでは、参加者の皆さんが、安心して海外研修に臨めるよう、現地学校手続きにとまらず、出発前の渡航準備アドバイスや、現地滞在中の定期確認メールなど、学校探しから帰国までをトータルサポートいたします。

- 海外名門大学への渡航を実現できる
- 現地滞在中の24時間安心サポート
- 厳選された優良な語学学校の紹介
- 初めての海外でも安心のトータルサポート



**HOMESTAY**  
**ACTIVITY**  
**FRIENDS**



**Homestay Program**  
IH Vancouver, Canada  
“留学に行くかどうか迷っているというのであれば、僕はぜひ行って欲しいと思います。海外の友達を作ること、様々な国について知ることができたり、全く違った考えを持った人たちに出会ったりすることができ、とても良い経験になりました。日本だけに留まったものではなく世界基準で考えられるようになり、将来の選択肢も必然的に増えてゆきます。初めは会話するのも難しいなと思っていましたが、最終的には25カ国たくさんの人と友達になることができました。”



“日本にいたら体験できないことや、海外の常識など新しい体験が多く、毎日が新鮮に感じました。自分の語学力でコミュニケーションをとろうと努力できたと思います。今回の経験から自分の英語力をさらに伸ばしたいと感じ、また海外留学をしたいと思うようになりました。”



**Campus Program**  
University of Malta  
“自分からいろいろな人に話しかけることで文化の違いを話し、自分の意見を相手に伝えることを自分の中で模索しながら行動に移していました。そのおかげもあり留学前に比べ主体的に行動できるようになったと思います。”



# IELTS



## JSAFのIELTS公式テスト

JSAFは、グローバル英語4技能試験IELTS(アイエルツ)公式テストセンターです  
IELTS公式テスト実施と様々な受験サポートで、留学の実現を後押しします



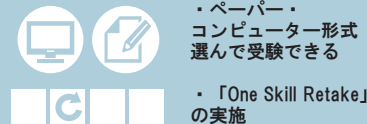
# STUDY ABROAD WITH JSAF-IELTS

### JSAFの取り組み

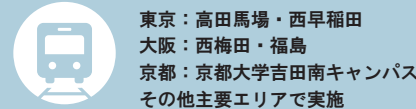
#### 受験機会拡大



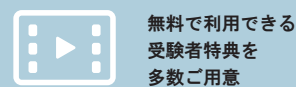
#### 選択肢を増やす



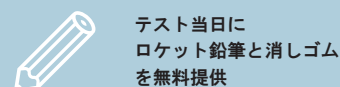
#### 利便性を高める



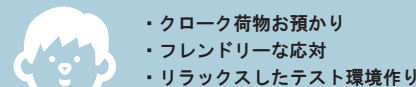
#### 学習ツールの充実



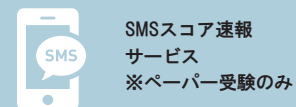
#### 筆記用具忘れを防ぐ



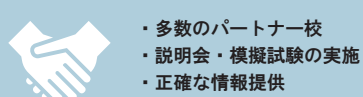
#### 受験環境の向上



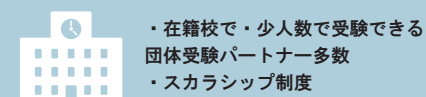
#### スコアが早く分かる



#### 大学・高校とのネットワーク



#### 団体受験会場の拡大



# START YOUR IELTS JOURNEY

## IELTSお申込み



1

### 1. パスポートの準備

IELTS公式テスト受験には、受験者本人の有効なパスポートが必要です  
パスポートの申請・有効期限の確認をお願いします  
※有効期限切れのパスポートや、本人以外のパスポートでは予約できません



2

### 2. 受験日程・会場をチェック

JSAF-IELTS公式テストセンターウェブサイトアクセス  
<https://jsaf-ieltsjapan.com/>

「テスト予約」ページから日程・会場・受験形式(ペーパー/コンピューター)を確認  
・一般会場：どなたでも受けられる一般公開会場  
・特別会場：在籍団体やパートナーグループで受験する会場



3

### 3. アカウントを作成し、申込・受験料支払い

・お申込み前に、「よくある質問」を確認  
・ご希望の日程・会場・受験形式を選択し、お申込みにする  
・メールアドレスでアカウントを作成  
・お申込完了後、受験料支払い  
クレジット払い  
コンビニ払い



4

### 4. テスト準備

英語4技能を勉強  
「受験者特典」ページに、無料で利用できる対策ツールが満載！  
活用して英語力を高めよう  
<https://jsaf-ieltsjapan.com/ielts/useful/>

・無料練習問題ダウンロード  
・お役立ち動画  
・無料オンライン学習プログラム・スピーキング練習アプリ  
・IELTSコラム など



5

### 5. テスト当日～スコア通知

勉強の成果を発揮する時です。  
当日はパスポートを忘れずに！

スコア結果  
ペーパー形式の場合：テスト後13日  
コンピューター受験の場合：テスト後1～5日

留学の検討 ▶ JSAF留学カウンセリングをご利用ください



# CHOOSE YOUR BEST DESTINATION

魅力あふれるJSAF協定大学の中から、自分にぴったりの留学先を探そう

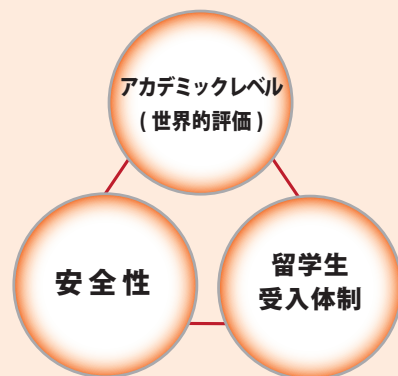
JSAFは、世界11か国の名門大学と協定を締結しています。

①アカデミックレベル(世界的評価) ②安全性 ③留学生受け入れ体制 の充実度を重視しています。  
 「世界トップランク総合研究大学」は、主要世界大学ランク200位以内に評価される難関大学です。  
 「特色型名門大学」は、名門リベラルアーツ大学/地域別有名大学/分野別で高評価を得る大学など  
 様々な特色を持った大学です。

## 協定大学選定基準

**21** 世界ランク100位以内※  
20大学と協定  
※Times Higher Education World University Ranking 2025

**12** 北米・ヨーロッパ・  
オセアニア世界12カ国  
から大学を選べる



# JSAF PARTNER UNIVERSITIES

## 世界トップランク総合研究大学

▶ オックスフォード大学(OSAP)	UK	8	▶ ボストン大学	USA	21
▶ ハーバード大学ハーバードカレッジ	USA	9	▶ クイーンズランド大学	Australia	22
▶ コロンビア大学	USA	10	▶ カリフォルニア大学アーバイン	USA	23
▶ カリフォルニア大学ロサンゼルス/エクステンション	USA	11	▶ ダブリン大学トリニティカレッジ	Ireland	24
▶ コーネル大学	USA	12	▶ ペンシルバニア州立大学	USA	25
▶ トロント大学	Canada	13	▶ ジョージタウン大学	USA	26
▶ ワシントン大学/IELP	USA	14	▶ オークランド大学	New Zealand	27
▶ デューク大学	USA	15	▶ 西オーストラリア大学	Australia	28
▶ カリフォルニア大学サンディエゴ/エクステンション	USA	16	▶ クイーンメアリー ロンドン大学	UK	29
▶ キングス・カレッジ・ロンドン ロンドン大学	UK	17	▶ ニューカッスル大学	UK	30
▶ プリティッシュコロンビア大学	Canada	18	▶ コロラド大学ボルダー	USA	31
▶ カリフォルニア大学デービス	USA	19	▶ エクセター大学	UK	32
▶ 南カリフォルニア大学	USA	20	▶ コネチカット大学	USA	33

## 特色型名門大学

▶ アパラチアン州立大学	USA	34	▶ デラウェア大学	USA	63
▶ アメリカン大学 / AUワシントン Semester	USA	35	▶ ニューヨーク州立大学オールバニ	USA	64
▶ アリゾナ州立大学	USA	36	▶ ニューヨーク州立大学スタテンアイランド	USA	65
▶ アリゾナ大学	USA	37	▶ ハートウィック・カレッジ	USA	66
▶ インディアナ大学インディアナポリス	USA	38	▶ ハワイ大学マノア	USA	67
▶ ウェスタンオレゴン大学	USA	39	▶ ミネソタ州立大学マンケート	USA	68
▶ ウェスタンカロライナ大学	USA	40	▶ モンタナ大学	USA	69
▶ エヴァンスビル大学	USA	41	▶ リッチモンド大学	USA	70
▶ オハイオノーザン大学	USA	42	▶ アメリカ J-1 インターンプログラム	USA	71
▶ オレゴン大学	USA	43	▶ イーストアングリア大学	UK	72
▶ オレゴン州立大学	USA	44	▶ スターリング大学	UK	73
▶ カリフォルニア州立工科大学ポモナ	USA	45	▶ リージェンツ大学ロンドン	UK	74
▶ カリフォルニア州立大学イーストベイ	USA	46	▶ ロンドン芸術大学	UK	75
▶ カリフォルニア州立大学チコ	USA	47	▶ アイルランド国立大学コーク	Ireland	76
▶ カリフォルニア州立大学ノースリッジ	USA	48	▶ アイルランド国立大学ダブリン	Ireland	77
▶ カリフォルニア州立大学フラトン	USA	49	▶ グリフィスカレッジダブリン/コーク	Ireland	78
▶ カリフォルニア州立大学モンレーベイ	USA	50	▶ メイヌース大学(アイルランド国立大学)	Ireland	79
▶ カリフォルニア州立大学ロングビーチ	USA	51	▶ サラマンカ大学	Spain	80
▶ キャロルカレッジ	USA	52	▶ ミラノカトリック・サクロクオーレ大学	Italy	81
▶ サンディエゴ州立大学	USA	53	▶ EMストラスプール大学	France	82
▶ サンフランシスコ州立大学	USA	54	▶ CCFPS フランス文明講座	France	83
▶ シャミナード大学	USA	55	▶ アムステルダム自由大学	Netherlands	84
▶ シラキュース大学	USA	56	▶ EBS 経済法科大学	Germany	85
▶ セントクラウド州立大学	USA	57	▶ マルタ大学ランゲージスクール	Malta	86
▶ セントラルコネチカット州立大学	USA	58	▶ オーストラリアカトリック大学	Australia	87
▶ セントラルミズーリ大学	USA	59	▶ グリフィス大学	Australia	88
▶ ソノマ州立大学	USA	60	▶ カンタベリー大学	New Zealand	89
▶ ソールズベリー大学	USA	61	▶ リンカーン大学	New Zealand	90
▶ テネシー工科大学	USA	62			

# WE VALUE OUR PARTNERSHIP

## JSAF/ACEJパートナーシップ ネットワーク

JSAFは、「世界とつながる人の育成」のミッションを達成するために、国内大学・高校等、教育機関とのパートナーシップを大切にしています

### ○JSAF/ACEJ留学パートナー校・団体顧客（順不同）

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 青山学院大学       | 東洋大学         |
| 石巻専修大学       | 東洋英和女学院大学    |
| 桜美林大学        | 東洋学園大学       |
| 大妻女子大学       | 富山大学         |
| 大阪教育大学       | 同志社大学        |
| 大阪産業大学       | 獨協大学         |
| 大阪公立大学       | 長崎県立大学       |
| 大東文化大学       | 名古屋市立大学      |
| 鹿児島大学        | 奈良県立大学       |
| 学習院大学        | 奈良女子大学       |
| 京都工芸繊維大学     | 日本女子大学       |
| 金城学院大学       | 福井県立大学       |
| 甲南大学         | 福島大学         |
| 神戸大学         | 武蔵野大学        |
| 神戸市外国語大学     | 大和大学         |
| 神戸学院大学       | 山梨学院大学       |
| 國學院大学        | 立教大学         |
| 埼玉大学         | 琉球大学         |
| 上智大学         | 龍谷大学 国際学部    |
| 実践女子大学       | 横浜国立大学       |
| 順天堂大学 国際教養学部 | 横浜市立大学       |
| 成蹊大学         |              |
| 成城大学         | 愛知県立刈谷北高校    |
| 聖心女子大学       | 大妻中野中学・高等学校  |
| 高千穂大学        | 昌平中学・高等学校    |
| 筑波大学         | 目白研心中学校・高等学校 |
| 戸板女子短期大学     | 追手門学院中学高等学校  |
| 東海大学         |              |
| 東京学芸大学       | 文部科学省(LEAP)  |
| 東京経済大学       | 公益財団法人東京YMCA |
| 東京女子大学       | 財団法人ヨークベニマル  |
| 東京純心大学       |              |
| 東京電機大学       |              |

### ○IELTSパートナー校・会場校（順不同）

- |               |             |
|---------------|-------------|
| 青山学院大学        | 電気通信大学      |
| 亜細亜大学         | 東京音楽大学      |
| 茨城高等学校        | 東京科学大学      |
| AIE国際高等学校     | 東京学芸大学      |
| 桜美林大学         | 東京電機大学      |
| 追手門学院大学       | 東京都立大学      |
| 大阪大学          | 東京都立国際高等学校  |
| 大阪教育大学        | 東京農業大学      |
| 大阪産業大学        | 東京富士大学      |
| 大阪公立大学        | 東洋大学        |
| 大妻中野中学・高等学校   | 同志社大学       |
| 岡山大学          | 名古屋大学       |
| お茶の水女子大学      | 名古屋外国語大学    |
| 開智日本橋学園中学高等学校 | 南山大学        |
| 神田外語大学        | 広島大学        |
| 関東学院六浦高等学校    | 福島大学        |
| 京都大学 国際高等教育院  | 法政大学        |
| 京都産業大学        | 武蔵大学        |
| 近畿大学          | 武蔵野大学       |
| 神戸市外国語大学      | 明治大学        |
| 甲南大学          | 明治学院大学      |
| 慶應義塾大学        | 名城大学        |
| 埼玉大学          | 立命館大学       |
| 上智大学          | 龍谷大学        |
| 昭和女子大学        | 山口大学        |
| 成蹊大学          | 大和大学        |
| 成城大学          | 山梨学院大学 iCLA |
| 津田塾大学         | 横浜国立大学      |
| 帝京高校          | 横浜市立大学      |
| テンブル大学        |             |

## 導入機関の例



### 大妻中野中学・高等学校 グローバル・センター

“高校生は特に保護者の理解が必要な世代です。保護者だけへの情報発信というのは難しいですが、それでも、『学内で実施している英語試験』というのはかなり大きなインパクトがあります。また、学校側としても、卒業生がIELTSを大学受験に利用してどのような結果が出ているかという資料もあるため、このような実績もかなり影響力が大きいです。”

さらに、学生側からすると、学校からの情報はもちろん見ているでしょうが、それ以上に先輩たちのリアルな体験談が重要な情報源になります。本校では卒業後も先輩たちに協力をしてくれる卒業生を、グローバル・チューターとして、英語学習のアドバイスやIELTSの大学受験活用例の紹介といった情報提供をしてもらっています。その分、先輩たちも先輩たちと同じような大学に進学することが多いのですが、勉強の仕方やIELTSの活用法を身近な先輩に聞くことができるのは、非常に効果的です。卒業生たちの中にはIELTS以外の英語試験を受けた経験のある学生も多く、そのほとんどがIELTSの方が受けやすかったと、その理由も含めてわかりやすく先輩たちに教えてくれています。”



## パートナー奨学金

JSAFでは、パートナーサポートの一環として、「学部留学JSAFパートナー奨学金・成績優秀者奨学金」「IELTSパートナーズカラシップ」等の費用補助制度を行っています。奨学金受給において諸条件がありますので、詳細はJSAFへお問い合わせください。  
※留学プログラム費につきましては、JSAF無料留学カウンセリングで詳しくご案内しています。お気軽にご予約ください。



## パートナー校との連携

JSAFは各パートナーと連携を密にすることで、留学中の緊急時対応や様々な質問に対応する等、留学プログラム派遣生や、IELTSテスト受験者の皆様のサポート充実をはかっています。不明点はJSAFにお問い合わせいただければ、パートナー校と確認のうえ、適切にご案内いたします。



## パートナー向け各種イベント・説明会・ガイダンス実施

パートナー在籍者の皆様に正確な情報をお届けできるよう、JSAFはパートナー向け説明会の実施を大切にしています。留学・IELTS説明会のほか、グローバル人材セミナー、留学体験談/座談会、帰国報告会、危機管理セミナー、英語スコアアップセミナー、IELTS Advantageなど、パートナーのニーズにあわせた様々な情報提供を行っています。

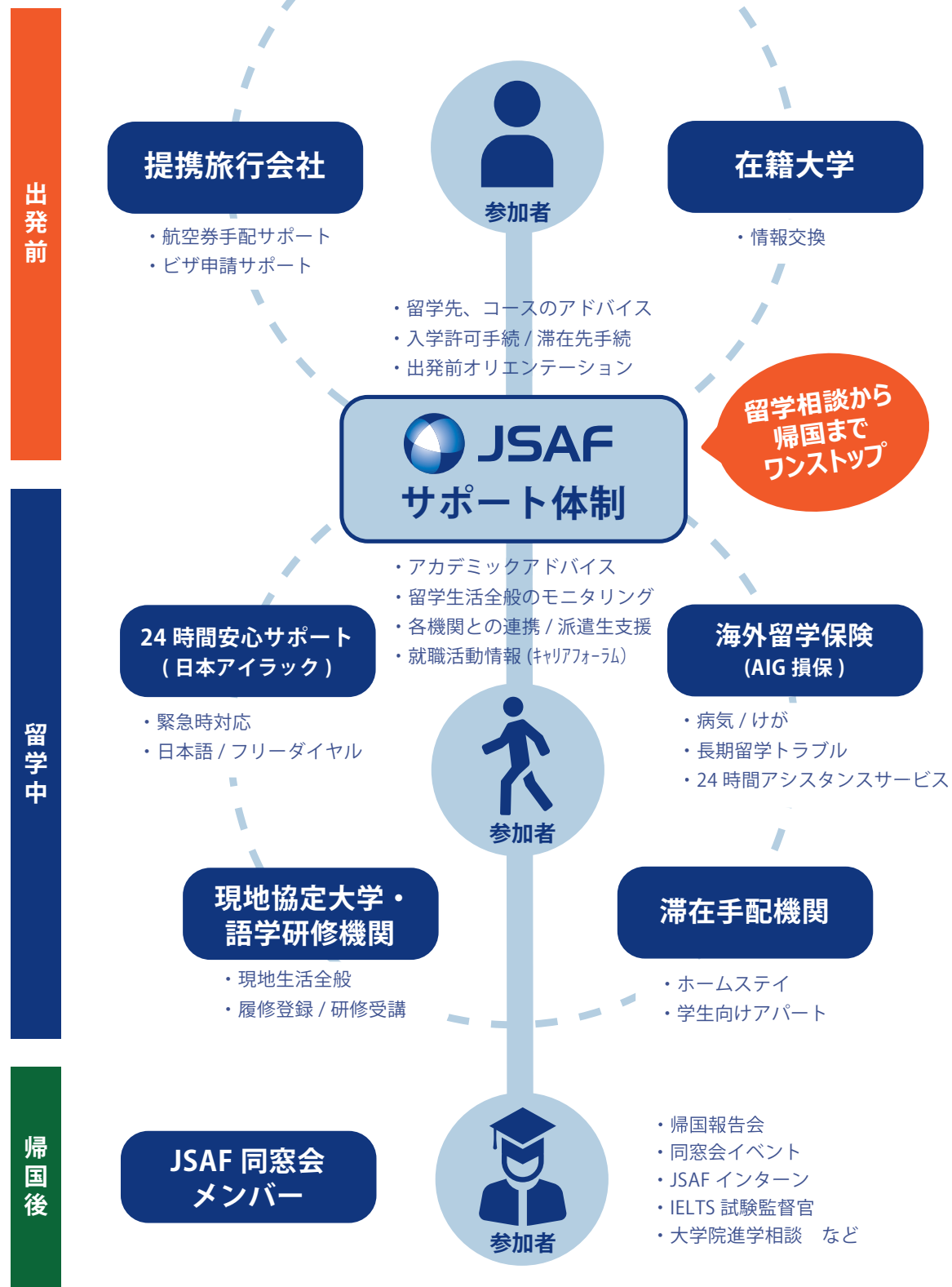


# JSAF留学サポート

## 一貫した包括留学サポート・サービス

JSAFは、留学先選定、出願準備から帰国まで、一貫した留学プログラム参加者のためのサポートを行い、安心して留学を実現できる環境を提供します。

### JSAF 留学サポート体制図



## 出発前のサポート

- 1 無料留学カウンセリング**  
JSAFでは、経験豊かなスタッフが、プログラム参加者に適した大学を選ぶお手伝いをします。参加者あるいはご家族の質問にも、専門家の立場からお答えいたします。
- 2 入学許可取得手続**  
JSAFプログラムへの出願書類はフォームが統一されており、本来複雑な出願プロセスを容易に終えることができます。
- 3 IELTS公式テストセンター**  
JSAFはIELTS公式テストセンターです。IELTS公式テスト受験や、スコアアップの相談について、JSAFへお気軽にお問い合わせください。
- 4 在籍大学との連携**  
JSAFは、国内数多くの大学と連携を密にし、留学サポートにあたっています。
- 5 出発前オリエンテーション・危機管理ガイダンス**  
出発2~3カ月前、留学出発前準備・心構えや渡航後の注意点、安全健康管理についてお知らせするオリエンテーションを行います。
- 6 保険加入受付**  
ビザ申請 / 航空券手配サポート  
長期留学に欠かせない留学生保険加入と、提携旅行会社より、ビザ申請・航空券手配をご案内します。(※一部の国を除く)
- 7 出発前重要事項確認**  
いよいよ出発直前。渡航時・渡航後に必要な情報をまとめた「重要インフォメーション」書類一式をお送りします。さらに、確認に漏れないかどうか、1人ずつ確認します。

## 出発後のサポート

- 1 空港出迎え**  
いよいよ現地に到着！フライトトラブルなど万一の対応も、出発前にご案内します。(※一部研修先ではタクシー移動)
- 2 到着後重要確認**  
現地到着後には、やらなければならないことがあります。到着後、もれがないように、JSAFから重要事項をご案内します。
- 3 アカデミック・アドバイス**  
学業面での心配事は、JSAFまでご相談ください。状況に応じた対処法をご案内します。
- 4 定期連絡**  
留学中は定期的に必要情報をアップデートします。
- 5 24時間緊急連絡体制**  
けが、病気、事故など、留学中思わぬ災難にあった時には、24時間緊急連絡がつながります。
- 6 現地校との連携・相談受付**  
派遣生の留学中、JSAFは現地受入校との連携を密にし、派遣生サポート・トラブル解決にあたっています。
- 7 帰国前チェックリスト**  
帰国が近づくと、帰国準備に抜け漏れがないかどうかリマインドします。

帰国後

JSAF同窓会 ⇒ 次ページへ

# WE VALUE OUR ALUMNI

## JSAF同窓会

JSAFは、2001年度派遣の第一期生から今まで多数の学生を派遣してきました。派遣生は帰国後「JSAF同窓生」となります。JSAF同窓生は、留学経験を生かし、多方面で活躍しています。JSAFは、派遣生との本当の意味でのお付き合いは帰国後にあると思っています。留学先で経験した一生の思い出を同窓会で共有し、新たな出会い、人脈作りをして、お互いにプラスになるような同窓会活動を目指しています。

### JSAF同窓会活動の記録

#### 1 帰国報告会



#### 2 来日留学生サポート「バディ・プログラム」



#### 3 同窓会パーティ



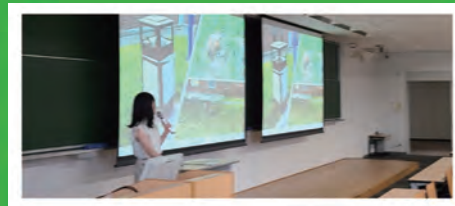
#### 4 JSAFでのインターン



#### 5 キャリアセミナー OB/OG訪問



#### 6 派遣生体験談



Welcome back, JSAF Alumni!



# JSAFプログラム 出願方法・出発までの流れ

STEP	目安時期	内容	参照																								
1	出発の約1年前	<p><b>JSAFプログラム募集要項確認・説明会へ参加</b></p> <p>JSAFプログラム募集要項はウェブサイトに掲載されています。在籍大学や、オンラインでのJSAF説明会に参加しましょう。</p>	 <p><a href="https://japanstudyabroad.org/studyabroad/requirements/">https://japanstudyabroad.org/studyabroad/requirements/</a></p>																								
2	出発の約12～9カ月前	<p><b>無料留学カウンセリングを受ける</b></p> <p>JSAFアドバイザーからプログラム内容説明・質問にお答えします。GPA(平均成績)、IELTSやTOEFL等の語学スコアをご確認のうえ、カウンセリングをご予約ください。</p>	 <p><a href="https://japanstudyabroad.org/counseling/">https://japanstudyabroad.org/counseling/</a></p>																								
3	カウンセリング後	<p><b>保護者との相談・在籍大学窓口へ確認</b></p> <p>志望大学、留学出願について最終的な相談をお願いします。認定留学、休学申請など、留学に必要な申請手続き・諸条件は在籍大学窓口(国際センターや学部事務室等)にご確認ください。</p>																									
4	各出願締切まで(出発の約9カ月前)	<p><b>JSAFへ出願</b></p> <p>出願に必要な下記書類提出と、出願料(申込金)をお振込みください。</p> <table border="1" data-bbox="489 1144 1083 1396"> <thead> <tr> <th></th> <th>SAP</th> <th>FLAP+</th> <th>FLAP</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出願書</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>英文成績証明書</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>IELTS(他語学試験)スコア表</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>必要な場合のみ</td> </tr> <tr> <td>パスポートコピー※</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>出願料(申込金)</td> <td><b>30万円</b></td> <td><b>25万円</b></td> <td><b>20万円</b></td> </tr> </tbody> </table> <p>・出願書類は、JSAFオフィス(東京)まで直接お持ちいただいても構いません                  ・出願料は書類提出と同時に、銀行振込にてお支払いください                  ・出願料は、プログラム費の一部に充当されます                  ※日本以外のパスポートの方は、その旨を明記のうえ、お持ちの国籍のパスポートおよび日本永住を証明する書類コピーを添付してください</p>		SAP	FLAP+	FLAP	出願書	○	○	○	英文成績証明書	○	○	○	IELTS(他語学試験)スコア表	○	○	必要な場合のみ	パスポートコピー※	○	○	○	出願料(申込金)	<b>30万円</b>	<b>25万円</b>	<b>20万円</b>	 <p><a href="https://japanstudyabroad.org/counseling/">https://japanstudyabroad.org/counseling/</a></p> <div data-bbox="1113 1270 1350 1396" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【出願書類送付先】</b>                      〒169-0075                      東京都新宿区高田馬場                      1-4-15 大樹生命高田馬場ビル                      1F JSAF宛</p> </div> <div data-bbox="1113 1417 1350 1543" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【出願料振込先】</b>                      みずほ銀行 高田馬場支店                      普通口座 4022994                      「日本スタディ・アブロード・ファンデーション」</p> </div>
	SAP	FLAP+	FLAP																								
出願書	○	○	○																								
英文成績証明書	○	○	○																								
IELTS(他語学試験)スコア表	○	○	必要な場合のみ																								
パスポートコピー※	○	○	○																								
出願料(申込金)	<b>30万円</b>	<b>25万円</b>	<b>20万円</b>																								
5	出願後約2週間以内	<p><b>本出願書類作成と提出</b></p> <p>出願受付後、JSAFより「お申込確認書」および本出願書類所定フォーム・ご案内一式をお送りします。</p> <p>【おもな本出願書類】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●願書/学歴書/同意書/メディカルインフォメーション/参加誓約書</li> <li>●学業評価表・英語力評価表(SAP/FLAP+のみ) 所定フォーム ※各評価表は所属大学の先生に記入を依頼してください</li> <li>●(アメリカの場合)英文 銀行残高証明書 ※有効期限発行から3ヵ月</li> <li>●卒業高校の英文成績証明書・卒業証明書</li> </ul> <p>※大学によっては、英文エッセイ等の追加書類が必要な場合があります                  ※一部書類の提出が遅くなる場合は、できたものから先に、ご提出ください</p>																									
6	本出願～出発の約2カ月前	<p><b>準備期間</b></p> <p>本出願書類提出が終わったら、合格が出るまでお待ちください。渡航に備え、英語の学習を進めましょう。また、必要に応じて、出願手続きに必要な追加書類提出などをご案内します。</p>																									
7	本出願～約8～16週間後	<p><b>入学許可・合格通知</b></p> <p>入学の可否は、出願者が願書を提出した受入先大学が全ての判断をします。通常全ての本出願書類を受領後、8～16週間程度で可否の連絡がありますが、事情によりそれ以上かかることもあります。出願手続きおよび選考は、先着順に行われます。                  ※JSAFプログラム合格後は、滞在先やミールプランの手続きなど、JSAFにて手続きが進行します。</p>																									
8	出発の3～2カ月前	<p><b>出発前オリエンテーション(参加必須)</b></p> <p>JSAFプログラム参加者は、出発前に万全の準備を整え、スムーズな留学生活を送れるよう、必ず出発前オリエンテーションに参加していただきます。例年、春派遣対象オリエンテーションは1月、秋派遣対象オリエンテーションは6月にそれぞれ開催されます。                  ※この時期までに、現地大学への滞在先・ミールプラン等諸手続きが完了します。</p>																									
9	出発の5～1カ月前	<p><b>プログラム費残金お支払い</b></p> <p>JSAFプログラム費は、渡航前に全額一括/銀行振込でのお支払いとなります。お支払いのタイミングは留学先国・大学によって異なります。ご請求費用は、全体プログラム費(請求時キャッシュレートを適用)から、お申込金を差し引き、留学保険料をプラスしたのになります。詳細はプログラム費資料にてご案内します。</p>																									
10	出発の2～1カ月前	<p><b>ビザ申請・航空券・予防接種・ほか渡航準備</b></p> <p>オリエンテーション前後から、ビザ申請や予防接種フォーム作成、航空券手配など必要な準備について、JSAFからサポートいたします。</p>																									
11	出発の約1週間前	<p><b>重要インフォメーション・出発前最終確認</b></p> <p>出国/入国、到着後の流れ、持ち物の確認、緊急時の行動など重要書類をお送りしますので、よくお読みください。また書類送付とあわせ、個別またはグループでの出発直前最終確認を行います。</p>																									
12	出発当日～到着後	<p><b>いよいよ出発!</b></p> <p>ご出発後、帰国までJSAFのサポートは続きます。相談されたいこと、心配事や不明点はJSAFまでご連絡ください。                  ※原則として出発は個人での移動となります。JSAFによる出発当日の見送りや引率はありません。</p>																									

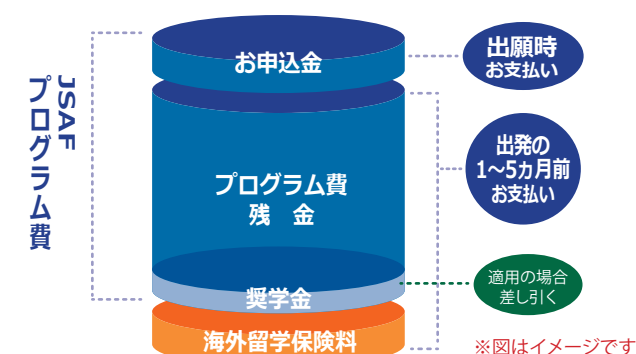


# 留学費用について

## 留学費用お支払いについて

プログラム費ご請求は、ご出発の約1~5ヵ月前に、ご請求時の銀行キャッシュレートに基づいて、円建てでのご請求となります。アメリカ以外の国は現地費用納付後の受入確定およびビザ申請書類の発行が必要となるため、早めのご請求となります。また手続きの状況により、ご請求の時期が前後する場合がありますので、ご了承ください。費用残金は、通常ご請求書発行日より1週間以内の期日までに、お振り込み頂きます。

ご請求金額は、プログラム費（円建/為替レートはご請求時の銀行キャッシュレートを基準にしています）からお申込金・奨学金（適用の場合）を差し引いた残金に、留学生保険料を加算したことになります。大学によっては、一部費用を現地で支払っていただく場合もあります。



## JSAFプログラム費

JSAFプログラム費は、プログラム・コース・留学期間・留学先・滞在オプション等によって細かく異なります。詳細は、別冊子「プログラム費資料」を留学カウンセリングの際にご案内しております。プログラム費についてご不明な点は、出願までに、お気軽にJSAFまでお問い合わせください。

JSAFプログラム費に含まれるもの：

1. 入学許可書の取得及び諸手続き
2. 出願からJSAFプログラム終了までのカウンセリング費
3. 留学中24時間緊急連絡
4. JSAF事務経費
5. 現地滞在先及び空港出迎手配
6. 現地総費用（出願料、授業料、滞在費、食費、学生費など）
7. 入学手続き等に関する通信費、送金手続き及び送金手数料
8. オリエンテーション他留学包括サポート

※航空券・ビザ申請・海外留学保険・おこづかい等は含まれません

※アメリカ大学寮滞滞の場合、学期間の休み期間中費用は含まれません

・留学生保険については、JSAFがご紹介するAIG保険にご加入いただけます。

・往復航空券、ビザ代理申請は、JSAF提携旅行会社からご案内いたします。一部、ビザ代理申請ができない国は、ご自身にてビザ申請をしていただけます。

# 奨学金・教育ローン

## JSAF奨学金制度

日本スタディ・アブロード・ファンデーション（JSAF）では各国大学と学部留学の派遣協定を締結しています。この協定の中で、多くの大学が特別な授業料（奨学金又は減額された授業料）を提供しています。（①JSAF奨学金）

また、JSAFパートナー校に在籍する方には、追加奨学金としてJSAFパートナー校奨学金と、出願時成績優秀者には、成績優秀者奨学金としてそれぞれUS\$1,000が適用されます。

（②JSAFパートナー校奨学金/③成績優秀者奨学金）

種類	奨学金額	対象
①JSAF奨学金	大学により異なる	SAP参加者全員
②パートナー校奨学金	\$1,000/年	パートナー校在籍者
③成績優秀者奨学金	\$1,000/年	パートナー校在籍者
④その他(IELTS Scholarship・Early Admission Scholarshipなど)	ウェブサイトで発表	

※①②③は、学部授業履修期間に対して、適用となります。語学研修受講期間及び夏学期には適用されません。  
 ※④奨学金分を通常の大学費用から差し引き、プログラム費を算定しています。  
 ※プレステージ・スタディアブロードプログラム費には、③はすでに差し引かれています。

## その他奨学金・教育ローン

JSAFプログラム参加にあたり、他機関による奨学金や教育ローンを利用することができます（各JSAF奨学金との併給可/ただし他の奨学金受給資格による）。お問い合わせは、各機関に直接お願いいたします。

・独立行政法人 日本学生支援機構(JASSO)海外留学奨学金  
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kaigai/index.html>

・日本政策銀行の教育ローン  
<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

・文部科学省留学奨学金「トビタテ！留学Japan」  
<https://tobitate-mext.jasso.go.jp/>

・経団連グローバル人材育成スカラーシップ  
<https://www.keidanren.or.jp/japanese/profile/ishizaka/>

・その他自治体による奨学金

・銀行による教育ローンなど

# よくある質問

## 出願締切はいつですか？

JSAFプログラムへの出願は、先着順で受け付けます。締切情報は、JSAFウェブサイトを確認することができます。学部留学には長い準備期間が必要になりますので、出発の約9ヵ月前までの出願をおすすめしています。JSAFプログラム出願締切は、3段階に分かれており、一次締切（出発の約9ヵ月前まで）、二次締切（出発の約7ヵ月前まで）、最終締切（出発の約5ヵ月前まで）となります。

## 日本の在籍大学に、留学中に取得した単位を移行できますか？

JSAFパートナー校からの参加者については、単位認定がスムーズに行われるよう、最大限のサポートをいたします。原則JSAFと在籍大学の協定に基づくプログラム参加や「認定留学」など、帰国後、留学先で取得した単位を日本の在籍大学に移行する場合、その単位以降に関わる決定は全て在籍大学の判断になります。単位移行を希望する方は、必ずJSAFプログラム出願を決定する前に、在籍大学の国際センターや所属学部・学科へ確認してください。また、JSAFは、単位移行手続きがスムーズに行われるようにサポートしますが、単位移行を保証したり、手続きを代行したりするものではありません。単位移行の手続きについては、参加者自身で必ず在籍大学へ直接問い合わせを頂くよう、お願いします。

## どうやって留学先を選ばいいでしょうか。

まず留学目的にあわせて、国、地域を選ぶとよいでしょう。留学先を選ぶポイントとして、1. 行きたい国・都市、2. 留学目的、3. 留学期間、4. 予算、5. 滞在方法などがあげられます。留学先の選び方ページも参考にしてください。お問い合わせの際に、自分の留学目的や希望を詳しくお知らせいただくと、より自分にあった留学先が見つかりやすいです。

## 留学中事故や病気など緊急時にはどうしたらいいですか？

ケガ・病気・事故など、思わぬ災難にあったとき、24時間いつでも電話で対応してくれる24時間緊急連絡対応が派遣生にはついています（日本語・フリーダイヤル）。身の危険を感じた際は、すぐそちらに連絡しましょう。また、体調に不安があるときは、派遣生が加入している留学生保険のアシスタントセンターにて、日本語が使えたり、キャッシュレスで対応してくれたりする病院を紹介してもらうことができます。もちろん、留学先大学内のヘルスセンターを利用することも可能です。その他にも、出発時にはJSAF派遣生を現地でサポートしてくれる大学担当者の連絡先をご案内します。

## その他のよくある質問はこちらからご覧ください

<https://japanstudyabroad.org/studyabroad/faq/>



## IELTSやGPAが基準を満たしていないのですが、出願できますか？

原則、募集要項に定めるGPAとIELTSなど語学力基準は、どちらも基準を満たした上で、出願していただくことになります。ただし、場合によっては、基準を下回っていたり、語学力試験未受験の方でも、出願を受け付けられる場合があります。たとえば、GPA算出方法や成績証明書の記載方法は、日本の大学によってさまざまであったり、出発までの期間や希望するプログラムによっては、状況に応じて出願受付が可能だったりする場合があります。まずは、JSAFカウンセリング（無料）にてご相談ください。

## 「JSAF奨学金」は返済の義務はありますか？

返済の義務はありません。受給資格を満たした場合には、プログラム費ご請求時に、全体費用から差し引かれる形で、奨学金が適用されます。ただし、後から受給要件を下回ったり、留学中の学業不良などJSAF派遣生としてふさわしくないとJSAFにより判断されたりした場合には、受給資格を失い、返還を求められます。

## 車の運転ができないと不便でしょうか？

車社会アメリカの大学は、キャンパス滞在型になるため、普段の生活に支障はありません。また安全のため、JSAF派遣生は現地での車の運転は禁止しています。留学生は運転中の事故に巻き込まれるケースが多く、また事故により大怪我をしたり死亡したりする危険性が高いためです。現地でできた友人の車に乗せてもらうことはできますが、運転してくれる方の体調や状況などをしっかりと見てから乗るようにしてください。

## 現地の大学の授業についていけるかどうか不安なのですが…？

JSAFプログラム出願基準を満たしている方は、JSAFプログラムにおいて留学先大学での学部授業を履修し単位を取得し、有意義な学生生活を送る能力があるということになります。授業の難易度や大変さは、どの授業を履修するかによっても異なります。また、無理なく、良い成績で学期を終えられるよう、JSAF協定先大学にて履修登録時にアカデミック・アドバイザーと相談をすることができます。現地アドバイザーやJSAFアドバイザーと相談したうえで、学部授業にのぞんでください。過去のJSAF先輩派遣生たちも、さまざまな不安を抱きながら、留学に旅立っていきました。一生懸命頑張れば、成果や結果が必ずついてくるのが、学部留学です。自信を持って、チャレンジしてください。

# 保護者の方へ

## 保護者並びにご家族の皆様へのご案内

JSAFプログラムのご検討をいただき、ありがとうございます。こちらのページでは、留学を控えている方、またはご検討中の学生の保護者の皆さまに、留学に送り出す立場として理解していただきたいことをご案内いたします。

## 1. 留学をさせるにあたって

現代では、SNSやインターネットの普及により、海外もより身近に感じられる時代となりました。それに伴い、留学希望者も増え、また日本社会も海外経験を備えたグローバル人材を求めている今、世界で通じるコミュニケーション力が問われます。日本経済団体連合会の調査では、グローバル人材に求める素質・能力として上位5項目に下記能力が挙げられています。

- ・海外との社会・文化、価値観の差に興味・関心を持ち、柔軟に対応する姿勢
- ・既存概念にとらわれず、チャレンジ精神を持ち続ける
- ・英語を初め外国語によるコミュニケーション能力を有する
- ・グローバルな視点と国政、文化、価値観、宗教などの差を踏まえたマネジメント能力
- ・企業の発展のために、逆境に耐え、粘り強く取り組む

参考：日本経済団体連合会 「グローバル人材の育成・活用に向けて求められる取り組みに関するアンケート結果」より

## 2. 留学準備段階において

JSAFでは、主に日本の大学生を対象とした語学研修・語学留学プログラムをご紹介します。JSAF派遣生には、未成年者の場合は、必ず保護者の署名・捺印が必要ですが、お申込から帰国までを通じて、留学手続き、学業や生活面に関することは、ご本人と直接連絡を取り合います。各事項の決定や変更について、緊急時を除き、その都度JSAFから保護者（保証人）へご連絡することはありません。

ただし、派遣生の安全にかかわる緊急時や学業不良などJSAFが必要と判断した場合には、ご本人に事前通知することなく、保護者（保証人）へ連絡、報告をする場合がありますので、ご了承ください。

## 3. 留学中の留学当事者と保護者の距離感について

病気や怪我など緊急時に備えて、ご本人と常に連絡が取れる状態を保って頂くことは非常に大切ですが、最近では、ソーシャルネットワークの普及により、留学開始後も、日本にいる時と同じように、毎日ご実家と連絡を取り合う方も見られるようになりました。特にLINEなどのネットツールは、操作も手軽で、迅速にコミュニケーションを取ることができます。ただ、それらに頼り過ぎてしまうと、現地滞在中も日本語の環境から抜け出せず思いのほか英語力が伸びない、日本の友達や親御さんとの連絡に時間を取られるあまり、現地のお友達がなかなか増えない、自立のチャンスを逃してしまうなど、リスクもはらんでいます。

以上のような資質を持つには、「留学」はまさに絶好の機会と言えるでしょう。「留学」は、日本を飛び出し、世界各国の留学生との交流を元に、語学力以上の学びを得られる非常に貴重な機会です。今までとは全く違う環境で挑戦するということは、より成長できるチャンスですが、同時に予想外の出来事、日本では当たり前だったことが当たり前でない事実と直面する機会でもあります。様々なニュースが飛び交う中、保護者の皆さまの心配は尽きないことと思いますが、それでも留学する本人の成長・自立をする機会を最大限活かすためには、留学当事者だけでなく、それをサポートする保護者の対応も非常に重要です。

現地での授業や滞在、友人関係など、現地で直面するのであろう様々な問題に対応するのは、留学をする本人です。滞在中もJSAFよりアドバイス・サポート等も行なっておりますが、まずはご自身で準備されている対応方法に従って行動に移す必要があります。特に海外では、大学生は一人として扱われ、「基本的に自分のことは自分でする」というのが一般的であり、それが自己解決力となります。

JSAFでは、より素晴らしい留学体験をしていただくため、派遣生の皆さまには、留学中はなるべく日本語を使わず、現地の生活に溶け込み、ネットワークを築いていくようお伝えしています。今まで育った価値観とは違う社会で試行錯誤を繰り返しながら苦労されることも多々あるかと思いますが、それら乗り越えて成長していくことに留学生活の大変貴重な意義があります。保護者（保証人）の皆さまにもこの点ご理解頂き、留学中には適度な連絡をお願いいたします。なお、JSAFでは、現地滞在中の派遣生に対して、手紙または日記を書くことを推奨しています。文字に起こすことで、冷静に物事を考えることができます。また、長く保存することができ、帰国後、自分自身の留学を振り返ることができます。

## 4. 柔軟性

日本では、比較的、物事が予定通り進みますが、留学生活では思い通りにならないことが多々あります。しかし、その都度状況のせいするのではなく、与えられた環境でどうよりよい状況にしていけるか、自分から行動を起こしていくことこそ、留学で求められる柔軟性と言えます。「郷に入っては郷に従え」という言葉があるように、ある程度余裕をもって、現地の文化に馴染んでいく必要があります。こういった予想外の出来事に直面した時に、留学しているご本人は不安を感じたり、時にはホームシックになることがあります。保護者の皆さまの支えが必要ですが、過剰反応は逆にご本人の現地生活に馴染む機会の妨げにもなりかねないため、冷静に現実を見極めることが大切です。

## 6. 勉強面について

海外の授業形式は、日本のそれとはまったく異なります。海外では学生からの発言・質問から授業が展開していく傾向が強く、予習・復習はもちろん、授業に対する取り組み・発言など、様々な要素から評価されます。また、相手に自分を理解してもらうような自己表現力も求められます。ただ、教授の話や聞いて席に座っているだけでは、語学力向上や異文化理解にはつながりません。積極性を持って取り組むことが求められるため、授業に対する姿勢を大幅に変える必要があります。

## 7. 滞在について

JSAFプログラム参加者の滞在先は、大学寮・ホームステイ・その他学生アパート等になります。それぞれの特徴をしっかりと把握しておくことで、思わぬ誤解を生じないことにつながります。

### ① ホームステイ

現地の家族と暮らすことでの文化・習慣を肌で感じながら異文化交流をする機会となり、人気のある滞在方法の1つです。しかし、ホームステイはホテル滞在ではありません。自分でやることは自分で行うのが基本です。大学生（18歳以上）は自立した大人として対応されるため、必要以上にプライベートに干渉してくることはなく、放課後や週末はご自身で予定を立てることになります。

各大学にいるホームステイコーディネーターまたは学校から依頼されたホームステイ選定機関より、学生の健康面や生活面を踏まえた中でホームステイ先を決めてくれます。アレルギーといった健康上のリクエストは出すことができますが、それ以外の個人的な要望（例：学校から近いホームステイ、同世代の学生がいる家庭など）は、基本的に出すことはできません。

## 5. 安全・健康について

JSAFでは、いざという時にも迅速な対応を取れるよう、現地滞在中も、緊急時を除き、派遣生との定期連絡を行なっており、安全管理の項目や危機管理情報も合わせてご案内しております。出発前には、危機管理意識を持ち、自己防衛し、安全健康のトラブル時に対応できるように、オリエンテーションをおこないます。また、事故や怪我など緊急時に、派遣生が日本語で24時間相談できる連絡体制があります。留学にはトラブル・悩みがつきものです。ホームシックや、異常な反応を示すこともあるでしょう。しかし、本人の問題解決能力が機能して、すでに現地で問題が解決していることがあります。保護者の皆様におかれましても、留学しているご本人の問題解決能力を信じて過剰な反応をしないようお願いします。

海外に行けば自然と語学力が向上するということはありません。多くの学生が「留学前にもっと語学を伸ばしておけばよかった」というフィードバックをしています。留学先を決め、本格的な準備を始めると、どうしても書類準備などに集中しがちですが、地道な努力は常に必要です。留学中も、授業をただ受けているだけでは、語学力向上には結びつきません。授業中で覚えただけのフレーズをすぐに友人との会話で使ってみる、分からない単語・フレーズがあれば意味を確認する・覚えるといった取り組みが土台があって、はじめて語学力は伸びていきます。

### ② 寮滞在

滞在する寮によって設備は様々ですが、一般的には2人1部屋で、部屋にはベッド、机、クローゼットなどが備え付けられており、バス・トイレは共有となります。ミールプランがついている場合もありますが、ない場合は自炊となります。また、新学期の時期は出発ぎりぎりまでルームナンバーやルームメイトの詳細が発表されない場合があります。

### <注意点>

・特定のルームメイトをリクエストすることはできません。また、ルームメイトと必ずしも最初から良い関係を築けるとは限りません。基本的には他人との共同生活のため、戸惑いを感じたり、行き違いが生じることは当たり前です。自分の価値観を押し付けることはせず、相手の文化を尊重して理解しようとする姿勢が必要です。

・ルームメイトは必ず同性となりますが、欧米では男女平等法により、男女別学の寮はほとんどありません。フロアごとに男女で分かれている寮と、混合の寮があります。このため、「女子寮を希望したい」といったご要望にはお応えできません。・トラブルを回避するため、JSAFでは、大学管理外のアパート滞在は禁止しております。



 **JSAF**





# 留学までの流れ

## 【留学カウンセリング】

実施方法：対面（高田馬場オフィス）またはオンライン（Zoom）

JSAF国際教育アドバイザーよりプログラム内容説明・質問にお答えします。また、学部留学（SAP）の場合は、希望の履修科目に関するアドバイジングを行ないます。

大学選定



費用



出願方法



JSAF  
サポート



約束事項



## 【留学カウンセリング後】

相談



英語試験



留学カウンセリング後は、プログラム内容や費用などについて保護者にご相談ください。また認定留学や休学申請など、留学に必要な申請手続き・諸条件は在籍大学窓口（国際センターや学部事務室等）にご確認ください。

希望する出願先の英語スコアに届かない場合は、再度英語試験の受験をご案内します。

## 【JSAFへ出願】

出願



出願に必要な書類提出と出願料（申込金）をお支払い。その後、JSAFより出願受付およびその後の必要書類や英語学習サポートなどについてご案内します。

## お問合せ

一般財団法人 JSAF Global Academic Education  
日本スタディ・アブロード・ファンデーション (JSAF)

TEL: 03-5287-2941 E-mail: info@japanstudyabroad.org

平日 10:00-17:00 ※土日祝休業



**JSAF**  
Japan Study Abroad Foundation

## JSAF Office / IELTS公式テストセンター



〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-4-15  
大樹生命高田馬場ビル1F



〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島5丁目1-1  
若杉西梅田ビル701



**IELTS**

Official Test Centre



留学カウンセリング予約

ウェブサイト



JSAF サイト



**IELTS**

SNS

